

情報フォルダー

▼『ザ・フィンランドデザイン 自然が宿るライフスタイル』(パイインターナショナル・2860円)。1930〜70年代にフィンランドで生まれたモダニズムデザインを代表するテキスタイル(織物)や家具、陶磁器などの名作を紹介する。自然を愛する国民性や、国をあげてデザインに取り組んだ歴史をたどる。HAMヘルシンキ市立美術館長らが執筆・監修。鳥取県立博物館で展覧会を開催中。

▼東京の大動脈、JR中央線沿線の今昔をたどる『中央沿線の近現代史』(クロスカルチャー出版・2200円)は、永江雅和・専修大教授が歴史家の視点から小田急沿線、京王沿線に続く3冊目として著した。元は私鉄だったのが明治期に国有化され、昭和期には軍事施設が集められた。駅にちなむ文学作品も各章に引用している。

▼『NHKスペシャル 人体II 遺伝子』(医学書院・3080円)は、人気テレビ番組を書籍化したビジュアルブック。最先端の研究が明らかにした人のDNAの精密なはたらきを高精細なCGで描き出した。NHKスペシャル「人体」取材班編。

次週紹介する主な本は、月曜日午後から「好書好日」(<https://book.asahi.com/>)でお知らせします。読書面のツイッターアカウント(@asahi_book)も。

■□■クロスカルチャー出版最新ニュース■□■

10月上旬発売の新刊永江雅和著『中央沿線の近現代史』が朝日新聞10月31日朝日新聞朝刊書評欄に掲載されました!!



クロスカルチャー出版 鉄道沿線史ブックフェア 旅する歴史

新刊 永江雅和著『中央沿線の近現代史』 定価:本体 2,000 円+税

好評既刊 永江雅和著『京王沿線の近現代史』 定価:本体 1,800 円+税

好評既刊 永江雅和著『小田急沿線の近現代史』 定価:本体 1,800 円+税

第45回交通図書賞受賞 小堀聡著『京急沿線の近現代史』 定価:本体 1,800 円+税

好評既刊 大矢悠三子著『江ノ電沿線の近現代史』 定価:本体 1,800 円+税

好評発売中